

ロープアクセス・ロープレスキュー講習会 参加申込書

この度は、ロープアクセス・ロープレスキュー講習会にお申込みいただき誠にありがとうございます。必要事項をご記入の上、FAXにてお送りくださいますようお願い申し上げます。

※別添の「参加条件」と「ロープアクセス・ロープレスキュー講習会 約款」の内容をご確認の上、□欄に✓をご記入ください【必須】

□ 「参加条件」を確認しました
□ 「ロープアクセス・ロープレスキュー講習会 約款」に同意します

※以下の太枠内を、漏れなくご記入ください

コース名	参加希望のコースに✓をご記入ください <input type="checkbox"/> ロープアクセス入門 <input type="checkbox"/> ロープアクセスⅠ <input type="checkbox"/> ロープアクセスⅡ <input type="checkbox"/> 搬送技術Ⅰ <input type="checkbox"/> 搬送技術Ⅱ			
開催日	20 年 月 日 (~ 20 年 月 日)			
フリガナ			業務内容	
会社名 (団体名)				
フリガナ			生年月日	年 月 日
参加者氏名	男 / 女			
連絡先 (会社又は自宅)	〒 _____ TEL _____ 携帯番号 _____			
ご希望の連絡方法: お振込先の案内や、当日の案内の送付のために必要となります。メールかFAXのいずれかの方法を選択の上、連絡先をご記入ください。				
1. PCメール(メールアドレス: _____ @ _____)				
2. FAX (FAX番号 _____)				
緊急連絡先	氏名	続柄		
TEL _____				
参加者情報 ※ 講習会を進行する上で、またレンタルのハーネスを準備する上で参考とさせていただきます。ご協力ください。				
身長・体重	cm	kg		
ロープアクセス関連講習会の受講	無い	有る(講習会名: _____)		
ロープアクセス作業の経験	無い	有る(年 ヶ月)		
クライミング・ケイビングの経験	無い	有る(年 ヶ月)		

【 F A X 送信先: 04-2955-2990 】



ペツルジャパン株式会社 講習会お問い合わせ窓口
〒350-1305 埼玉県狭山市入間川2-37-1
TEL: 04-2969-1718 FAX: 04-2955-2990
E-mail: trainingjp@petzl.com

《講習会 参加条件》

講習会名	参加条件(技術レベル)
ロープアクセス入門	なし
ロープアクセスⅠ	『ロープアクセス入門』を修了された方: <ul style="list-style-type: none"> - 『ロープアクセス入門』を修了し、かつその知識・技術レベルを維持していること - 支点の設定に必要なノット(エイトノット及びラビットノット)が正しく作れること
	『ロープアクセス入門』を修了されていない方: <ul style="list-style-type: none"> - アッセンションなどの登高器を使用してロープ登高ができること - アイディなどのセルフブレーキ下降器を使用して降下ができること - 支点の設定に必要なノット(エイトノット、ラビットノット)が正しくつくれること
ロープアクセスⅡ	- 『ロープアクセスⅠ』を修了し、かつその知識/技術レベルを維持していること
搬送技術Ⅰ(旧コース名『搬送技術』)	- 『ロープアクセスⅠ』を修了し、かつその知識/技術レベルを維持していること(『ロープアクセスⅠ』とセットで受講する場合を除く) <ul style="list-style-type: none"> - イタリアンヒッチ(半マスト)を正しくつくれること
搬送技術Ⅱ	- 『ロープアクセスⅠ』と『搬送技術Ⅰ』(旧コース名『搬送技術』)を修了し、かつその知識 / 技術レベルを維持していること
ペツル PPE 点検コース	- ロープ高所作業やレスキュー等、業務における高所作業の経験があること <ul style="list-style-type: none"> - ペツルのプロフェッショナル用 PPE の使用経験が十分にあること - 以下の PPE の使用経験が十分にあること: <ul style="list-style-type: none"> ➢ セルフブレーキ下降器『アイディ』または『リグ』 ➢ モバイルフォールアレスター『アサップ』または『アサップ ロック』

《ロープアクセス・ロープレスキュー講習会 約款》

1. 参加対象と条件

- 1.1 ロープアクセス技術、搬送技術などの修得を希望する 18 歳以上の高所作業や救助活動に従事する方が対象となります。
- 1.2 当講習会では、ロープの登り降り等の激しい運動や、危険の伴う高所での活動を行います。現在、そのような活動に支障をきたす状態（発熱などの体調不良、疾病、怪我、故障等）にある方は受講いただくことはできません。
- 1.3 「ロープアクセスⅠ」「ロープアクセスⅡ」「搬送技術Ⅰ」「搬送技術Ⅱ」に関しては、参加条件がございます。内容を十分にご確認いただいた上でお申込みください。

2. 新型コロナウイルス感染症対策について

- 2.1 参加者のマスク着用は任意といたします。但し、参加者同士の距離が近い状態の続く実技についてはマスクの着用をお願いする場合があります。
- 2.2 こまめな手の洗浄やアルコール消毒、可能な限りのソーシャルディスタンスへの配慮をお願いいたします。
- 2.3 感染が大きく拡大している状況では、マスク着用のお願いや受付時の体温測定等の感染対策を取らせていただく場合があります。

3. お申込みについて

- 3.1 ホームページの申込フォームを送信、又はPDFの申込書をプリントアウトしFAXにてお申込みください。
- 3.2 申込を受け付け次第、当社より「講習会参加費のお振込についてのお知らせ」をメール又はFAXにてお送りいたします。お知らせをご確認の上（注）、振込期日までに参加費をお振込みください。振込期日までにお振込みがない場合、お申込みは自動的にキャンセルとなります。またそれ以降、当社に連絡なくお振込みいただいた場合は、ご返金する場合がありますのでご注意ください。（その場合の振込手数料は、返金金額より差し引かせていただきます）

注：お振込みは必ず「講習会参加費のお振込についてのお知らせ」が届いた後で行ってください。当社よりお知らせをお送りする前にお振込みいただき、既に定員に達している等の理由により受付できない場合、お振込みいただいた参加費から振込手数料を差し引いた金額をご返金する事となりますのでご注意ください。

- 3.3 参加費のお振込みの確認をもちまして、受付の完了とさせていただきます。後日、当社より「講習会当日のご案内」をメール又はFAXにてお送りいたします。お振込み後、数日経ってもお知らせが届かない場合は、お手数ですが当社までご連絡ください。

4. キャンセルについて

キャンセルの場合は、お電話にてご連絡ください。尚、以下のキャンセル料が発生いたしますのでご了承ください。

- 20日前～7日前：講習会参加費の 50%
 - 6日前～当日：講習会参加費の 100%
- ※ キャンセルの受付日は、当社営業時間内（土日祝日、年末年始、夏季休業、臨時休業日を除く平日 9:30 - 18:00）に電話を受けた日とします。営業時間外のご連絡は、翌営業日の取り扱いとさせていただきます。
- ※ お振込みいただいた参加費は、キャンセルの連絡をお受けした後、振込手数料を差し引いてご指定の銀行口座へお振込みいたします。

※ 参加者が住の地域において新型コロナウイルス感染症対策上の措置が取られ、移動の制限等により参加が困難になった場合、状況を確認の上、講習会参加費を100%返金いたします。

5. 講習会開催の中止

- 5.1 開催日の7日前になっても最少開催人数に達しない場合、講習会を中止いたします。また、当社の事情により講習会を中止する場合がございます。その際は講習会参加費の100%を返金いたします。但し、後日開催予定の講習会に日程の変更をご希望の場合は、返金を行わず、ご希望に合わせて調整させていただきます。
- 5.2 国、東京都、埼玉県から新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言又はそれに準じる宣言が発令される等した際、また当社社員に感染者が発生した場合は講習を中止する場合があります。その際は講習会参加費を100%返金いたします。

6. 講習会への参加中止

以下のいずれかの事項に該当する場合、当社は受講者に対し講習(全部又は一部)への参加を中止していただくことがあります。その場合、参加費の返金はいたしませんので予めご了承ください。

- 6.1 受講者が各コースの参加条件を満たしていないと判断された場合
- 6.2 受講者が講習の運営に関わる講師の指示に従わない場合
- 6.3 受講者の当日の健康状態が、講習の進行と安全面において妨げになると判断された場合
- 6.4 その他、講習の進行上又は安全上必要と判断された場合

7. 修了証について

- 7.1 修了試験の結果および講習全体を通しての評価から、当社の規定する要求事項を満たしたと判定された受講者は修了と認定し、後日修了証を発行いたします。
※ 修了と認定されなかった場合は修了証を発行いたしません。
- 7.2 当社より発行する修了証は、受講者が将来にわたり技術及び知識レベルを維持すること、実際の現場で作業を安全に行えることを保証するものではありません。
技術及び知識レベルを維持するためには、日常的にトレーニングを行うことが必要になります。
また、実際の現場で作業を安全に行うためには、その内容に即したトレーニングや安全策が必要になります。

8. その他注意事項

- 8.1 講習中の撮影はお断りいたします。尚、当社では記録用にビデオ・写真撮影を行う場合がございます。
- 8.2 講習テキスト、ベツル社カタログ、当社ホームページ、その他掲載の内容及び画像等全てについて無断での転載をお断りいたします。